

令和6年4月15日

～菊池市わいふ一番館（まちかど資料館）令和6年度第1回企画展～
「輸入陶磁器からみた菊池氏遺跡と隈府土井ノ外遺跡」企画展を開催します

菊池氏遺跡の国史跡指定記念として、関連する「隈府土井ノ外遺跡」の企画展を開催します。

この遺跡は体育館やプール建設工事を行うことをきっかけに、県文化課が菊池高校の発掘調査を行いました。ここからは青磁や青花、天目茶碗等多くの高級品である輸入陶磁器等が出土しています。これらは肥後守護・菊池氏の地位を誇示する目的で使用されたと考えられています。

この企画展では、出土した陶磁器等を通して菊池氏の当時の生活の一部を再現します。

1. 展示期間 3月30日（土）～7月28日（日）
2. 場 所 菊池市わいふ一番館（まちかど資料館）（菊池市隈府1番地2）
3. 開館時間 午前9時～午後5時
4. 休 館 日 月曜日（月曜が祝日の場合は翌日）
5. 入 館 料 一般 220円 小・中学生 110円（※団体割引あり）
6. 展 示 物 解説パネル、遺跡から出土した遺物

【関連するSDGsの17のゴール】



※周知のための記事掲載および取材についてどうぞよろしくお願ひします。

■本件に関するお問い合わせ先

菊池市教育委員会文化課 課長：坂本

担当：阿南・西住

MAIL：bunka@city.kikuchi.lg.jp TEL：0968(41)7515 FAX：0968(25)5004

国史跡指定記念

ゆにゆうとうじき

輸入陶磁器からみた

きくちしいせき わいふどいのそといせき

菊池氏遺跡と隈府土井ノ外遺跡



■ 菊池氏遺跡が令和6年2月21日国史跡として指定されました。菊池氏は深川・北宮地区を
発祥とし、その後、本拠地を隈府へ移し繁栄を極めることとなりました。隈府土井ノ外遺跡は、
現在の菊池高校を中心とした地区に在り、贅沢な輸入陶磁器の出土などから当時の繁栄がう
かがえます。

今回は、出土した中国産の青磁等の欠片を詳しく検証し伝承されている完形品と比べてみまし
た。当時の茶室などに飾られた威信財としての豪華な器がしのべられます。

イラスト：早川和子

令和6年3/30(土)
～令和6年7/28(日)

開催場所：まちかど資料館（わいふ一番館）

（菊池高校西隣、菊池市隈府1番地2）

開館時間：9時～17時

休館日：月曜日（月曜が祝日の場合は翌日）

入館料：一般 220円

小・中学生 110円（※団体割引あり）

問合先 / 菊池市教育委員会生涯学習課

Tel / 0968-25-7232

